

支援事業一覧（令和3年度公募）

No	研究開発課題名	機関名/代表者	研究開発期間	研究開発概要
1	複数の新型コロナワクチンを接種した場合の有効性、安全性等に関する研究	医療法人相生会 都留 智巳	2021/9/1 ~ 2023/3/31	<p>いずれの新型コロナワクチンにおいても、用法・用量について2回の接種が規定されているが、1回目と2回目で異なるワクチンを接種した場合の安全性と免疫応答に関してはほとんど知見が得られていない。様々な種類の組み合わせでの接種について安全性と免疫応答を評価することで、ワクチンの流通や安全な接種スケジュールについて寛容な提案ができる可能性がある。また、異なる種類のワクチンを接種することについて、抗体価の持続やブーストを評価することで、より有効なワクチンの組み合わせや、接種スケジュールを提案できる可能性がある。</p> <p>そのため、今回、「コミナティ筋注（ファイザー株式会社製）」、「COVID19ワクチンモデルナ筋注武田薬品工業株式会社製）」及び「バキスゼブリア筋注（アストラゼネカ株式会社製）」の2回接種について、異なる種類のワクチンで接種したときの、安全性、抗体持続及び免疫応答について評価する臨床研究（互換性研究）を実施する。当該臨床研究は、研究対象者270名（1群30名）に、「コミナティ筋注（ファイザー株式会社製）」、「COVID19ワクチンモデルナ筋注（武田薬品工業株式会社製）」もしくは「バキスゼブリア筋注（アストラゼネカ株式会社製）」のいずれかのワクチンを9通りの組み合わせ（9群）にて2回接種する。接種後の安全性確認を行い、1回目接種から24週後までの期間、免疫応答を経時的に評価することにより、安全性、抗体持続及び免疫原性に関する知見を得る。</p>
2	福島県の被災地域における医療者と高齢者の、ワクチン接種間隔と抗体保有率についてのコホート研究	福島県立医科大学 坪倉 正治	2021/9/1 ~ 2023/3/31	<p>福島県の被災地域における医療従事者と、福島県の被災地域における住民、特に高齢者（高齢者の中には、特別介護老人ホームの入居者や外来患者も含まれる。2回のワクチンの接種間隔が21日より長い方を含む）を対象として、新型コロナウイルス感染症に対する抗体価と中和活性値を1年半に渡り追跡する。抗体価の推移を分析し、減少に影響を及ぼす因子を同定する。これらの取り組みは、迅速に行政への提言や臨床業務に取り入れられ、地域全体で、新型コロナウイルスに対する感染防御の取り組みを行う。また、医療過疎地での新型コロナウイルスに関連した地域医療のロールモデルとなるよう、積極的に発信を行う。</p>